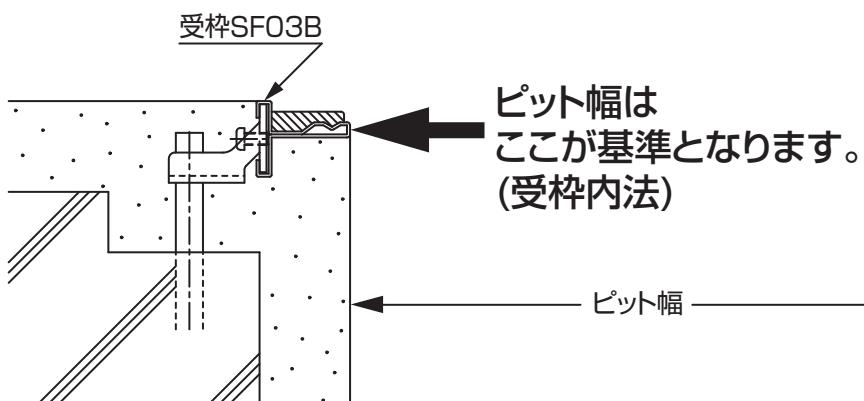


クリップ付排水ピット蓋 敷設時の注意点

カネソウクリーンピット クリップ付排水ピット蓋 SZ-3C, SA-Nを敷設する場合、受枠の施工について下記の点をご確認ください。

- ①受枠の取付が精度良く行われているか確認してください。ピット蓋のクリップは、ピット幅が設計通り仕上がった状態で機能します。受枠の施工時に付属のレベラー(幅決め材)を使用して正確に取り付けられているか確認してください。
- ②ステンレス製受枠SF03Bをご使用の場合は、ピット内のモルタル仕上げ面が受枠の内側を基準として垂直に仕上げられていることを確認してください。(図-1参照)

図 - 1



注意 受枠が設計寸法通り取付けられていない場合やピット内のモルタル仕上げ面が精度良く仕上げられないと、排水ピット蓋のクリップが効かない、あるいは外れる恐れがあります。

ピット内のモルタル仕上げ面が受枠内法寸法より狭い場合、ピット蓋を無理に敷設しないでください。(図-2参照)

ピット蓋の敷設および取り外しが固い場合、(写真-1)の要領でペンチ等を使用し、クリップの幅を調整後、敷設を行ってください。

図 - 2

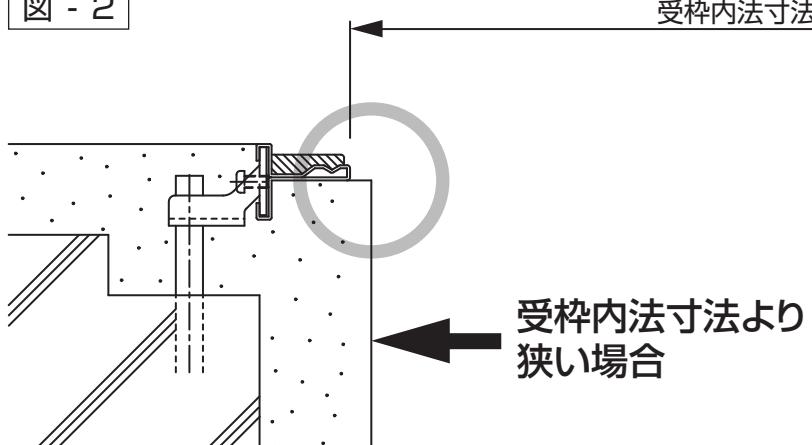


写真-1

